

<2021年度 のびのび育ちの会開催内容>

	講師名	所属	内容
2021年 9月	田添 敦孝 先生	元 都立小平特別支援学校武蔵分教室 主幹教諭	「子どもとICTのこと」 子どもたちの”自分で気持ちを伝える””自分で動く”を実現するために、教育現場でのコミュニケーションツールや移動支援など、ICTの活用の実際を知る。 例) 指伝話、ベビーロコなど
10月	二ツ橋 未来 先生	杏林大学医学部付属病院 皮膚・排泄ケア認定看護師	「おうちや学校でできる、こどもの便秘・排泄ケア」 排便のメカニズムや便秘の成り立ち、治療について子どもの発達状況に合わせた便を体に溜めないケア、家族への支援を症例検討を通して理解する。
11月	田中 総一郎 先生	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所 ほっこり仙台 院長	「田中先生の仲間と子どもたち① 在宅医療とてんかん」 在宅医療で大切にしていることや多職種連携について てんかんのメカニズムや種類、抗てんかん薬、てんかんと付き合い方について
12月	田中 総一郎 先生	医療法人財団はるたか会 あおぞら診療所 ほっこり仙台 院長	「田中先生の仲間と子どもたち②呼吸障害と重症児」 重症児とは？障がいのとらえかたについて 呼吸障害に対するアプローチ(急性期管理、緊張の緩和、姿勢管理、排痰、気管切開ケア、スピーチパルプなど)
2022年 1月	岡崎 薫 先生	東京都立小児総合医療センター 新生児科 部長	「小さく生まれた赤ちゃんのお話」 NICUを退院した子どもたちは幸せに暮らしているのか？ 早産児の発達遅滞（脳へのダメージ、痛み刺激、環境要因）と退院後にできること（絵本の読み聞かせなどの共同注視） 生活習慣病の予防など 医療デバイスや障害がない小さく生まれた赤ちゃんを、退院後も長期的にフォローしていく取り組みの必要性
2月	立石 実 先生	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院 心臓血管外科 主任医長	「子どもの心臓のお話」 先天性心疾患の人たちが、生き生きと自分らしく生きるに寄り添うために、心臓について理解する。 心臓、先天性心疾患、チアノーゼ、心疾患で使用する薬、姑息術と修復術、術前術後の過ごし方など
3月	岸本 真希子 先生	国立成育医療研究センター こころの診療部 乳幼児メンタル診療科 医長	「子どもの心のお話」 様々な困難さや逆境的体験を持つ家族の中で育つ子どもに、私たちは何ができるのか。事例を通して、子どもと家族の捉え方、支援者として何ができるかを考える。